

平成30年度

江東区立水神小学校

2月号

水神小だより

発行 平成31年1月31日 校長 小池 洋



子供たちの元気な毎日を願って

校長 小池 洋

道すがらに梅の花が咲き始めているのを見つけては、春の訪れが近いことを感じています。とはいえ、実際には厳しい寒さが続いていますので、子供たちには、今月も元気に毎日を送ってくれることを願っています。

特に、今、インフルエンザが警戒レベルを超えて猛威をふるっています。区内でも学級閉鎖が増えているだけに、本校としても、日々の子供たちの出席状況が大変気になります。現在のところ、保健室からの報告によると、全校児童でインフルエンザにかかっている子は、2名です。各教室に加湿器を置いているのも効果があるのでしょうか。学校では、うがいや手洗い(きれいなハンカチでふく)の励行を指導していますが、ご家庭でも、外出後の手洗いやうがいの励行をお願いします。また、部屋の換気や衣服の調節にも気を付けていただき、少しでも風邪やインフルエンザの予防になればと思いますので、ご協力をお願いいたします。

ところで、寒さに負けず外に出て、子供たちに体を鍛えてほしいとの願いから、1月の20分休みには、全校児童で4分間走に取り組みました。一度に長い時間走るより、短い時間で毎日続けることが大切だと考えています。走ることは、楽ではありません。できれば、4分間走に参加しないで、他の遊びをした方が楽しいかもしれません。しかし、走ってみると意外に気持ちが良いという体験をして、続けることの大切さも実感させたいと考えています。

『体力づくり』の一環としての4分間走ですが、粘り強さやあきらめない気持ち等、子供たちの心の成長に少しでも反映されたら嬉しいです。

2月の20分休みには全体ではしませんが、習慣化されて、子供たちが自主的に走りを実践することを期待しています。

一方、2月・3月は、1年間の学習のまとめや整理をする大切な時季です。各学年で必要な基本的な学力「こうとう学びスタンダード」がしっかり身に付くように話をよく聴き、すすんで学習に取り組んでほしいです。

こうした子供たちの成長を喜びつつ、今月も、私は各学級を回って活動の様子を知り、校門に立って元気に登校する子供たちを迎えたいと思います。



最後になりますが、日頃より、保護者・地域の皆様には、様々な教育活動・行事等でご協力いただき本当にありがとうございます。寒さ厳しき折、ご健勝にてお過ごしください。